

平成15年度の業績

営業の概況

■平成15年度の業績

平成15年度のがわ国経済は、米国・中国・アジア諸国の景気拡大を背景とした輸出の伸びと大企業を中心とした設備投資に支えられ景気は着実な回復へと向かい、年度末の日経平均株価も前年比大幅な上昇となりました。しかしながら、こうした景気回復が中小企業への波及やデフレの解消を確認するまでには至っておらず、本格的な景気回復にはもうしばらく時間を要するものと思われます。

金融面では、昨年3月に金融庁から地域金融機関に対して「リレーションシップバンキングの機能強化に関するアクションプログラム」が公表され、中小企業金融の再生及び健全性確保・収益向上等に向けた各種取り組み方針が示されました。また日本銀行の潤沢な資金提供による金融緩和の拡大等もあって金融市場は安定化へ向かいました。

こうしたなか、15年度の損益状況につきましては、資金の効率的運用・調達及び経営全般に亘る合理化に努め、収益力強化を図りました。

15年度の主要損益につきましては、経常収益は前年度比27億4千7百万円減少し1,571億3千2百万円となりました。経常費用は、その他経常費用の減少を主因に、前年度比288億4千2百万円減少し1,159億6千2百万円となりました。

以上の結果、経常利益は前年度比260億9千6百万円増加して411億7千万円、当期純利益は前年度比122億3百万円増加して196億6千1百万円となりました。

主な指標と損益状況の推移(単体ベース)

■主な指標の推移

(単位:億円)

主 な 指 標 / 期	平成14年3月期	平成15年3月期	平成16年3月期
預 金 残 高	57,956	58,966	60,631
貸 出 金 残 高	48,535	51,785	50,544
総 資 産 額	67,372	69,908	70,751
株 主 資 本	2,942	3,130	3,398

■損益状況

(単位:億円)

	平成14年3月期	平成15年3月期	平成16年3月期
業 務 粗 利 益	1,201	1,247	1,246
国 内 業 務 粗 利 益	1,140	1,145	1,130
う ち 資 金 利 益	992	981	947
う ち 役 務 取 引 等 利 益	153	166	181
う ち そ の 他 業 務 利 益	▲6	▲3	▲3
国 際 業 務 粗 利 益	61	102	116
経 費	755	731	698
う ち 人 件 費	371	357	343
コ ア 業 務 純 益	449	515	549
業 務 純 益	520	574	635
経 常 利 益	271	151	412
信 用 コ ス ト	84	250	114
当 期 純 利 益	184	75	197